

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成30年12月13日(2018.12.13)

【公開番号】特開2017-23439(P2017-23439A)

【公開日】平成29年2月2日(2017.2.2)

【年通号数】公開・登録公報2017-005

【出願番号】特願2015-145460(P2015-145460)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成30年11月2日(2018.11.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

可変表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、未だ開始されていない可変表示に関する情報を保留情報として記憶可能な保留記憶手段と、

可変表示に対応した画像を表示可能な表示手段とを備え、

前記表示手段は、可変表示に対応した画像を共通態様により表示した後に、期待度に応じて、第1可変表示に対する第1演出、または第2可変表示に対する第2演出を実行可能であることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

(1) 上記目的を達成するため、本発明の一態様による遊技機は、可変表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態(例えば、大当たり遊技状態等)に制御可能な遊技機(例えば、パチンコ遊技機1等)であって、未だ開始されていない可変表示に関する情報を保留情報として記憶可能な保留記憶手段(例えば、図11に示した第1特図保留記憶部151A、第2特図保留記憶部151Bや、図21に示した第1始動入賞時コマンドバッファ194A、第2始動入賞時コマンドバッファ194B等)と、可変表示に対応した画像(例えば、画像5B、コンテナCA等)を表示可能な表示手段(例えば、画像表示装置5等)とを備え、前記表示手段は、可変表示に対応した画像を共通態様(例えば、コンテナCA)により表示した後に、期待度に応じて、第1可変表示(例えば、実行中の可変表示(当該変動)等)に対する第1演出(例えば、テキストアイコンによる演出等)、または第2可変表示(例えば、スーパーリーチとなる通常保留に対応する可変表示等)に対する第2演出(例えば、戦闘機アイコンによる演出)を実行可能であることを特徴とする。